（記載例）

【添付書類】①　（新規の場合）防火（防災管理）対象物（又は占有テナント部分）の管理を開始した日を確認できる資料（防火対象物使用開始届の写し、賃貸借契約書の写しなど）
※ 更新の場合は、努めて前回の特例認定通知書の写しを添付してください。

別記様式第１号の２の２の２の３（第４条の２の８、第 51 条の 16 関係）

☑防火対象物
□防災管理　点検報告特例認定申請書

令和●年●月●●日

実際に提出する日

千葉市 ●● 消防署長　殿

建物が所在する区（ 中央区なら「中央」）

管理権原者

住所　●●市●●区●●町●-●-●

氏名　株式会社●● 代表取締役 ●● ●●

電話番号　●●●－●●●－●●●●

下記のとおり、☑防火対象物 □防災管理　点検報告の特例の認定を受けたいので申請します。

記

防火対象物	防災管理対象物又は	所在地	千葉市●●区●●町●－●－●　●階			
		名称	●●ビル			
		管理権原	□単一権原　☑複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	●●ストア	
		用途※1	物販店舗	令別表第１※1	（４）項	収容人員※1　●●人
		令第２条を適用するもの※2	名称	令別表第１	収容人員	
				（　）項		
				（　）項		
申請者が管理を開始した年月日			☑防火対象物　令和●年　●月　●日 □防災管理対象物			
前回の特例認定年月日			☑防火対象物　令和●年　●月　●日 □防災管理対象物			
その他必要な事項			（空欄でも構いません。）			

同一敷地内に管理権原者が同一の建物 が２棟以上ある場合に記載します。

（申請者が当該防火対象物（又は占有テナント部分）の管理を開始した日を記入）

（前回の認定通知書に記載された「認定の効力が生じる日」を記入）

㊟　（テナント単位で申請する場合、「名称」・「用途」・「令別表第一」の欄は、建物情報の後にカッコ書きでテナント情報を記載。）

「名　　称」：建物名称の後にカッコ書きで回数とテナント名称を記載。
「用　　途」：建物やテナントの業態を記載（複数の用途が混在している建物は「複合用途」と記載）。
「令別表第一」：建物やテナントの用途（業態）が令別表第１においてどの項に該当するのかを以下のＨＰで確認して記載。
例）共同住宅:５項ロ、事務所:15 項、飲食店:３項ロ、物販店:４項、複合用途:16 項イ or16 項ロ
<https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/kento094_10_sanko03.pdf>
「収容人員」：建物の消防法上の収容人員（従業員数や客席の面積等に応じて算出される人員数）を以下のＨＰで確認して記載（概数で構いません）。<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/office_adv/jissen/syuyo_santei.pdf>